

財 務 諸 表 等

平成 3 0 年度
(第 1 5 期事業年度)

自：平成 3 0 年 4 月 1 日
至：平成 3 1 年 3 月 3 1 日

独立行政法人 国立病院機構

目 次

1. 貸借対照表	1
2. 損益計算書	3
3. キャッシュ・フロー計算書	7
4. 損失の処理に関する書類	9
5. 行政サービス実施コスト計算書	10
6. 注記事項	11
7. 附属明細書	20
(1) 固定資産の取得、処分、減価償却費（「第87特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第91資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）及び減損損失累計額の明細	
(2) たな卸資産の明細	
(3) 有価証券の明細	
(4) 長期貸付金の明細	
(5) 長期借入金の明細	
(6) 引当金の明細	
(7) 貸付金等に対する貸倒引当金の明細	
(8) 退職給付引当金の明細	
(9) 資産除去債務の明細	
(10) 資本金及び資本剰余金の明細	
(11) 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細	
(12) 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細	
(13) 役員及び職員の給与の明細	
(14) 科学研究費補助金の明細	
(15) 開示すべきセグメント情報	
(16) 関連公益法人の状況	
(17) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細	
8. 添付資料	
(1) 決算報告書	29
(2) 監事の意見	34
(3) 会計監査人の意見	35
(4) 施設別財務書類	別冊1
(5) 事業報告書	別冊2

財 務 諸 表

貸 借 対 照 表
(平成31年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		
資産の部			
I 流動資産			
現金及び預金		84,410,658,367	
有価証券		36,000,000,000	
医業未収金	161,254,182,400		
貸倒引当金	△ 510,337,645	160,743,844,755	
未収金		5,429,876,226	
医薬品		4,117,072,244	
診療材料		1,825,926,860	
給食用材料		196,797,057	
貯蔵品		648,298,837	
前払費用		135,105,778	
未収収益		1,614,363	
その他流動資産		957,797,488	
流動資産合計			294,466,991,975
II 固定資産			
1 有形固定資産			
建物	841,217,062,324		
減価償却累計額	△ 374,767,310,829		
減損損失累計額	△ 11,679,340,084	454,770,411,411	
構築物	38,933,065,940		
減価償却累計額	△ 20,931,259,141		
減損損失累計額	△ 666,169,395	17,335,637,404	
医療用器械備品	264,094,663,334		
減価償却累計額	△ 217,720,905,948		
減損損失累計額	△ 69,263,591	46,304,493,795	
その他器械備品	60,756,006,396		
減価償却累計額	△ 41,932,816,698		
減損損失累計額	△ 18,756,791	18,804,432,907	
車両	1,353,706,376		
減価償却累計額	△ 1,193,653,751		
減損損失累計額	△ 207,828	159,844,797	
土地	470,153,641,248		
減損損失累計額	△ 453,537,721	469,700,103,527	
建設仮勘定		45,872,189,879	
その他有形固定資産		78,439,400	
有形固定資産合計		1,053,025,553,120	
2 無形固定資産			
特許権		69	
ソフトウェア		19,142,130,566	
電話加入権		195,356,195	
その他無形固定資産		82,009,340	
無形固定資産合計		19,419,496,170	
3 投資その他の資産			
長期貸付金		2,043,775,215	
破産更生債権等	1,814,635,555		
貸倒引当金	△ 1,814,635,555	0	
長期前払費用		45,891,848	
災害備蓄在庫		260,550,021	
その他投資資産		19,769,500	
投資その他の資産合計		2,369,986,584	
固定資産合計			1,074,815,035,874
資産合計			1,369,282,027,849

科 目	金 額			
負債の部				
Ⅰ 流動負債				
預り施設費		29,724,920		
預り補助金等		721,619,018		
預り寄附金		852,074,881		
一年以内返済長期借入金		56,097,554,546		
買掛金		39,389,046,985		
未払金		92,001,052,249		
一年以内支払リース債務		886,579,631		
未払費用		157,780,145		
未払消費税等		430,427,700		
預り金		3,981,651,567		
前受収益		18,393,941		
引当金				
賞与引当金	29,475,588,196			
損害補償損失引当金	1,172,570,126	30,648,158,322		
一年以内履行資産除去債務		1,136,329,843		
その他流動負債		228,120,629		
流動負債合計			226,578,514,377	
Ⅱ 固定負債				
資産見返負債				
資産見返運営費交付金	1,727,551,727			
資産見返補助金等	17,925,454,335			
資産見返寄附金	1,529,610,549			
資産見返物品受贈額	9,773,477	21,192,390,088		
長期預り寄附金		47,465,715		
長期借入金		436,717,043,156		
長期未払金		486,778,292		
引当金				
退職給付引当金		261,828,557,977		
リース債務		753,877,878		
資産除去債務		2,404,233,239		
その他固定負債		284,770,763		
固定負債合計			723,715,117,108	
負債合計				950,293,631,485
純資産の部				
Ⅰ 資本金				
政府出資金		202,905,911,289		
資本金合計			202,905,911,289	
Ⅱ 資本剰余金				
資本剰余金		230,805,117,149		
損益外減価償却累計額(一)		△ 5,369,553,832		
損益外減損損失累計額(一)		△ 7,562,367		
資本剰余金合計			225,428,000,950	
Ⅲ 繰越欠損金				
当期末処理損失		△ 9,345,515,875		
(うち当期総利益)	(	1,774,913,903)		
繰越欠損金合計			△ 9,345,515,875	
純資産合計				418,988,396,364
負債純資産合計				1,369,282,027,849

損 益 計 算 書
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額			
経常収益				
I 診療業務収益				
医業収益				
入院診療収益	746,034,396,348			
室料差額収益	13,480,613,976			
外来診療収益	201,756,336,391			
保健予防活動収益	3,806,942,232			
その他医業収益	5,619,326,357			
保険等査定減(一)	△ 3,292,116,619	967,405,498,685		
運営費交付金収益				
資産見返運営費交付金戻入	11,531,961	11,531,961		
補助金等収益				
補助金等収益	3,590,197,427			
資産見返補助金等戻入	1,839,531,301	5,429,728,728		
寄附金収益				
寄附金収益		201,964,929		
資産見返物品受贈額戻入		806,879		
施設費収益		545,247		
その他診療業務収益		5,654,063,556		
診療業務収益合計			978,704,139,985	
II 教育研修業務収益				
看護師等養成所収益		4,125,046,754		
研修収益		333,241,673		
運営費交付金収益				
運営費交付金収益	192,769,062			
資産見返運営費交付金戻入	547,491	193,316,553		
補助金等収益				
補助金等収益	601,748,206			
資産見返補助金等戻入	8,553,368	610,301,574		
寄附金収益				
寄附金収益		1,091,626		
その他教育研修業務収益		42,003,763		
教育研修業務収益合計			5,305,001,943	
III 臨床研究業務収益				
研究収益		7,043,104,379		
運営費交付金収益				
運営費交付金収益	4,301,849,018			
資産見返運営費交付金戻入	100,456,526	4,402,305,544		
補助金等収益				
補助金等収益	20,367,000			
資産見返補助金等戻入	170,977,445	191,344,445		
寄附金収益				
寄附金収益	341,151,824			
資産見返寄附金戻入	16,621,752	357,773,576		
その他臨床研究業務収益		40,958,606		
臨床研究業務収益合計			12,035,486,550	
IV その他経常収益				
財務収益				
受取利息		3,849,418		
土地建物等貸付料収入		1,300,007,249		
宿舍貸付料収入		790,856,358		
運営費交付金収益				
運営費交付金収益	12,693,685,305			
資産見返運営費交付金戻入	134,363,071	12,828,048,376		
補助金等収益				
補助金等収益	366,198,820			
資産見返補助金等戻入	2,154,112	368,352,932		
寄附金収益				
寄附金収益		1,037,300		
その他経常収益		2,451,162,064		
その他経常収益合計			17,743,313,697	
経常収益合計				1,013,787,942,175

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額			
経常費用				
I 診療業務費				
給与費				
給料	341,356,778,495			
賞与	58,447,818,785			
賞与引当金繰入額	25,014,020,374			
退職給付費用	65,824,947,334			
法定福利費	25,968,541,628	516,612,106,616		
材料費				
医薬品費	153,574,835,924			
診療材料費	81,230,255,615			
医療消耗器具備品費	3,824,264,465			
給食用材料費	11,254,735,194	249,884,091,198		
委託費				
検査委託費	6,199,445,705			
給食委託費	10,056,545,009			
寝具委託費	1,630,691,680			
医事委託費	11,448,656,585			
清掃委託費	4,201,853,950			
保守委託費	4,229,048,366			
その他の委託費	14,598,938,704	52,365,179,999		
設備関係費				
減価償却費	63,267,333,647			
修繕費	6,655,239,095			
器械賃借料	13,995,790,486			
地代家賃	507,190,273			
固定資産税等	315,248,001			
器械保守料	17,520,954,859			
器械設備保険料	17,362			
車両関係費	110,367,856			
P F I 費用	3,708,764	102,375,850,343		
研究研修費		347,532,865		
経費				
福利厚生費	371,950,623			
旅費交通費	1,735,819,893			
通信費	1,538,747,971			
消耗品費	6,060,894,756			
消耗器具備品費	3,160,783,726			
水道光熱費	19,075,794,209			
患者諸費	1,296,758,971			
租税公課	1,689,168,006			
医業貸倒損失	3,541,014			
貸倒引当金繰入額	236,473,137			
低価法評価損	12,729,921			
その他	3,672,297,183	38,854,959,410		
診療業務費合計			960,439,720,431	
II 教育研修業務費				
看護師等養成所運営費				
給与費				
給料	2,952,646,741			
賞与	578,191,657			
賞与引当金繰入額	257,691,090			
退職給付費用	606,092,292			
法定福利費	221,353,474	4,615,975,254		
経費				
福利厚生費	1,181,306			
臨床実習協力費	73,809,454			
旅費交通費	70,566,166			
通信費	31,589,366			
消耗品費	113,047,642			
消耗器具備品費	67,528,534			

科 目	金 額			
生徒関連諸費	126,798,613	2,028,242,317		
水道光熱費	225,851,673			
減価償却費	933,525,157			
その他	384,344,406			
研修活動費		346,557,765		
給与費				
給料	272,430,484			
賞与	26,505,507			
賞与引当金繰入額	11,228,132			
退職給付費用	16,287,790			
法定福利費	20,105,852			
経費				
福利厚生費	126,940	834,591,203		
旅費交通費	338,435,193			
通信費	12,596,206			
消耗品費	24,505,182			
消耗器具備品費	32,867,859			
水道光熱費	69,157,107			
減価償却費	193,805,740			
その他	163,096,976			
教育研修業務費合計			7,825,366,539	
Ⅲ 臨床研究業務費		7,136,541,197		
給与費				
給料	4,815,221,646			
賞与	871,834,493			
賞与引当金繰入額	374,833,432			
退職給付費用	634,261,086			
法定福利費	440,390,540			
材料費		921,342,064		
医薬品費	609,427,347			
研究材料費	142,763,042			
研究用消耗器具備品費	169,151,675			
経費		5,157,536,760		
福利厚生費	2,008,444			
旅費交通費	835,839,215			
通信費	119,039,718			
消耗品費	422,087,893			
消耗器具備品費	703,933,967			
水道光熱費	176,473,185			
委託費	1,223,727,926			
減価償却費	740,281,362			
その他	934,145,050			
臨床研究業務費合計			13,215,420,021	
Ⅳ 一般管理費		12,220,678,857		
給与費				
給料	1,811,004,052			
役員報酬	81,159,891			
賞与	382,811,582			
賞与引当金繰入額	171,789,227			
退職給付費用	9,629,676,306			
法定福利費	144,237,799			
経費				
福利厚生費	7,193,658			
旅費交通費	141,693,952			
通信費	23,442,858			
消耗品費	51,331,332			
消耗器具備品費	111,995,985			
水道光熱費	24,931,098			
賃借料	22,740,755			

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目		金 額		
	租税公課	42,313,268		
	減価償却費	70,369,849		
	その他	189,934,600	685,947,355	
	一般管理費合計			12,906,626,212
V	その他経常費用			
	減価償却費		429,302,784	
	財務費用			
	支払利息	3,078,494,921		
	支払手数料	368,524,542	3,447,019,463	
	その他経常費用		7,161,266,724	
	その他経常費用合計			11,037,588,971
	経常費用合計			1,005,424,722,174
	経常利益			8,363,220,001
臨時利益				
	固定資産売却益			15,186,063
	その他臨時利益			3,512,969,077
臨時損失				
	固定資産売却損			1,940,067
	固定資産除却損			2,112,329,934
	固定資産減損損失			2,664,867,110
	損害補償損失引当金繰入額			258,856,896
	賠償金等負担額			581,239,270
	その他臨時損失			4,497,227,961
	当期純利益			10,116,461,238
	当期総利益			1,774,913,903
				1,774,913,903

キャッシュ・フロー計算書
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
診療業務活動によるキャッシュ・フロー	
医業収入	965,925,405,222
補助金等収入	4,836,542,935
補助金等の精算による返還金の支出	△ 13,679,361
寄附金収入	237,071,910
その他の収入	5,991,617,781
人件費支出	△ 498,206,165,044
材料の購入による支出	△ 250,516,108,536
その他の業務支出	△ 130,953,914,060
小計	97,300,770,847
教育研修業務活動によるキャッシュ・フロー	
看護師等養成による収入	4,128,042,716
研修による収入	328,500,061
運営費交付金収入	209,807,736
補助金等収入	603,298,568
補助金等の精算による返還金の支出	△ 499,000
寄附金収入	1,000,000
その他の収入	115,184,869
人件費支出	△ 4,780,150,211
その他の業務支出	△ 1,851,778,365
小計	△ 1,246,593,626
臨床研究業務活動によるキャッシュ・フロー	
研究による収入	7,006,542,807
運営費交付金収入	4,360,595,862
補助金等収入	204,762,806
補助金等の精算による返還金の支出	△ 377,005
寄附金収入	298,895,165
その他の収入	35,289,067
人件費支出	△ 6,943,686,845
材料の購入による支出	△ 1,036,184,108
その他の業務支出	△ 4,604,494,572
小計	△ 678,656,823
その他の業務活動によるキャッシュ・フロー	
運営費交付金収入	10,257,798,402
補助金等収入	294,538,523
補助金等の精算による返還金の支出	△ 1,920,520
寄附金収入	1,037,300
その他の収入	3,356,016,369
人件費支出	△ 32,064,727,156
その他の業務支出	△ 11,841,022,243
小計	△ 29,998,279,325
利息の受取額	2,716,538
利息の支払額	△ 3,201,098,376
業務活動によるキャッシュ・フロー	62,178,859,235
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の戻入による収入	27,000,000,000
定期預金の預入による支出	△ 20,000,000,000
有価証券の取得による支出	△ 36,000,000,000
有形固定資産の売却による収入	70,225,686
有形固定資産の取得による支出	△ 73,205,841,616
無形固定資産の取得による支出	△ 7,987,469,343

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額
施設費による収入	218,159,000
資産除去債務の履行による支出	△ 107,685,336
貸付金の回収による収入	233,445,849
貸付金による支出	△ 716,181,600
その他の投資活動による支出	△ 869,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 110,496,216,360</u>
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	86,400,000,000
長期借入金の返済による支出	△ 55,767,675,546
リース債務償還による支出	△ 1,033,290,176
PFI債務償還による支出	△ 47,239,754
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>29,551,794,524</u>
Ⅳ 資金増加額	△ 18,765,562,601
Ⅴ 資金期首残高	<u>101,176,220,968</u>
Ⅵ 資金期末残高	<u><u>82,410,658,367</u></u>

損失の処理に関する書類

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		
I 当期未処理損失 当期総利益 前期繰越欠損金	$\Delta 11,120,429,778$	1,774,913,903	$\Delta 9,345,515,875$
II 次期繰越欠損金			$\Delta 9,345,515,875$

行政サービス実施コスト計算書
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		
I 業務費用			
(1) 損益計算書上の費用			
診療業務費	960,439,720,431		
教育研修業務費	7,825,366,539		
臨床研究業務費	13,215,420,021		
一般管理費	12,906,626,212		
その他経常費用	11,037,588,971		
臨時損失	10,116,461,238	1,015,541,183,412	
(2) (控除) 自己収入等			
診療業務収益	△973,261,527,170		
教育研修業務収益	△4,501,383,816		
臨床研究業務収益	△7,268,797,163		
その他経常収益	△4,546,912,389		
臨時利益	△191,089,711	△989,769,710,249	
業務費用合計			25,771,473,163
II 損益外減価償却相当額			416,449,179
III 損益外除売却差額相当額			325,295,182
IV 機会費用			
国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	869,104		
政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用	0		869,104
V 行政サービス実施コスト			26,514,086,628

注 記 事 項

I. 重要な会計方針

1. 運営費交付金収益の計上基準

業務達成基準を採用しております。

2. 減価償却の会計処理方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建 物	2	～	47 年
構築物	2	～	68 年
医療用器械備品	2	～	20 年
その他器械備品	2	～	20 年
車 両	2	～	7 年
放射性同位元素	23	～	30 年

また、特定の償却資産（独立行政法人会計基準第 87）の減価償却相当額については、損益外減価償却累計額として資本剰余金から控除して表示しております。

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、法人内利用ソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（5 年）に基づいております。

(3) リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

3. 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準並びに退職給付費用の処理方法

役職員の退職給付に備えるため、役員については独立行政法人国立病院機構役員退職手当規程に基づく期末要支給額を、また、職員については当該事業年度末における退職給付債務及び恩給制度期間を有する退職職員の負担金である整理資源に関する債務の見込額に基づき計上しております。

ただし、独立行政法人化前に発生した役職員の退職給付のうち、運営費交付金により財源措置がなされる額については、退職給付に係る引当金は計上しておりません。

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については給付算定式基準によっております。

過去勤務費用は、その発生時の職員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により費用処理しております。

数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における職員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(9～10年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理しております。

4. 貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

5. 賞与引当金の計上基準

役員に対して支給する業績年俸及び職員に対して支給する賞与に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

6. 損害補償損失引当金の計上基準

医療賠償等による損害賠償金の支払に備えるため、個別に発生可能性を検討し、その経過等の状況に基づき損失負担見込額を計上しております。

7. たな卸資産の評価基準及び評価方法

(1) 医薬品

最終仕入原価法に基づく低価法

(2) 診療材料

最終仕入原価法に基づく低価法

(3) 給食用材料

最終仕入原価法に基づく低価法

(4) 貯蔵品

金券類は個別法、その他は最終仕入原価法に基づく低価法

8. 行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法

(1) 国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用の計算方法

近隣の地代や賃貸料等を参考に計算しております。

(2) 政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用の計算に使用した利率

平成 31 年 4 月 5 日付け事務連絡「行政サービス実施コスト計算書等の機会費用算定の取扱いについて（留意事項）」（総務省行政管理局、財務省主計局法規課公会計室）に基づき、0%で計算しております。

9. リース取引の処理方法

リース料総額が 300 万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

リース料総額が 300 万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

10. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

11. 固定資産の減損の処理方法

固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成 14 年 8 月 9 日））および「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 6 号 最終改正 平成 21 年 3 月 27 日）を適用しております。

また、独立行政法人国立病院機構の業務運営並びに財務及び会計に関する省令（平成 16 年厚生労働省令第 77 号）により、減価に対応すべき収益の獲得が予定されていないと認められる償却資産については、固定資産減損損失は計上せず、資産の減損額と同額を資本剰余金に対する控除として計上しております。

II. 貸借対照表

1. 運営費交付金から充当されるべき退職一時金に係る退職給付引当金の見積額

59,302,910,194 円

2. 運営費交付金から充当されるべき退職共済年金に係る恩給負担金の見積額

114,082,000 円

3. 金融商品関係

(1) 金融商品の状況に関する事項

当機構は、資金運用については預金及び合同運用指定金銭信託に限定し、また、資金調達については財政融資資金からの借入及び財投機関債の発行によっております。

診療報酬債権に係る回収リスクは、収入管理事務要領等に沿ってリスク低減を図っております。また、有価証券は、独立行政法人通則法第47条の規定等に基づき、合同運用指定金銭信託のみを保有することとし株式等は保有していません。

借入金等の使途は事業投資資金であり、主務大臣により認可された資金計画に沿って、資金調達を行っております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：百万円)

区 分	貸借対照表 計 上 額	時 価	差 額
(1) 現金及び預金	84,411	84,411	—
(2) 医業未収金	161,254	161,254	—
(3) 有価証券	36,000	36,000	—
合同運用指定金銭信託	36,000	36,000	—
(4) 買掛金	(39,389)	(39,389)	—
(5) 未払金	(92,001)	(92,001)	—
(6) 長期借入金	(492,815)	(499,745)	(6,931)
(7) リース債務	(1,640)	(1,640)	0

(注1) 負債に計上されているものは()で示しております。

(注2) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券等に関する事項

(1) 現金及び預金、(2) 医業未収金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額に等しいことから、帳簿価額によっております。

(3) 有価証券

合同運用指定金銭信託については、預金と同様の性格を有し短期間で決済されるため、時価は帳簿価額に等しいことから、帳簿価額によっております。

(4) 買掛金、(5) 未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額に等しいことから、帳簿価額によっております。

(6) 長期借入金、(7) リース債務

これらの時価については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

なお、リース債務の貸借対照表計上額は利子を含んでおります。

Ⅲ. 損益計算書

1. 国又は地方公共団体からの受託による収益の科目別内訳

① その他診療業務収益	661,184,727 円
② 研修収益	130,998,000 円
③ 研究収益	29,526,935 円
合 計	821,709,662 円

2. 固定資産売却益の内訳

① 医療用器械備品	14,057,140 円
② 車 両	1,128,923 円
合 計	15,186,063 円

3. 固定資産売却損の内訳

① 医療用器械備品	1,922,400 円
② 車 両	17,667 円
合 計	1,940,067 円

4. 固定資産減損損失

(1) 減損損失の金額及び内訳

(単位：円)

用 途	場 所	減 損 損 失		
		建 物	そ の 他	計
遊休資産 (病棟等)	仙台市宮城野区宮 城野2丁目外11箇所	2,175,194,132	489,672,978	2,664,867,110

(2) 減損損失の認識に至った経緯

上記遊休資産については、将来の使用が見込まれておらず、回収可能価額が帳簿価額を下回っているため減損損失を認識しました。

(3) 資産のグルーピングの方法

当機構は、機構全体が一体となって政策医療を担っていることから、全体で一つの資産グループとしております。ただし、将来の使用が見込まれていない遊休資産及び事業の大幅な縮小や廃止に関する意思決定済みの資産については、それぞれ個別にグルーピングしております。

(4) 回収可能価額の算定方法

回収可能価額は、主として不動産鑑定評価額に基づく正味売却価額により算定しております。

5. その他臨時利益の内訳

① 運営費交付金（土壌汚染対策工事等）の収益化	3,363,988,014 円
② その他	<u>148,981,063 円</u>
合 計	<u>3,512,969,077 円</u>

6. その他臨時損失の内訳

① 土壌汚染対策工事、医療廃棄物混入土砂処理費用等	3,268,514,565 円
② 過年度の資産除去債務費用（アスベスト除去費用）	704,868,054 円
③ 過年度の診療報酬請求に係る自主返還額等	98,012,998 円
④ その他	<u>425,832,344 円</u>
合 計	<u>4,497,227,961 円</u>

IV. キャッシュ・フロー計算書

1. 資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	84,410,658,367 円
現金及び預金勘定のうち定期預金	<u>△ 2,000,000,000 円</u>
資金期末残高	<u>82,410,658,367 円</u>

2. 重要な非資金取引

ファイナンス・リースによる資産の取得	736,427,832 円
--------------------	---------------

V. 退職給付引当金

1. 採用している退職給付制度の概要

当機構は役職員の退職給付に充てるため、退職一時金制度を設けております。

2. 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

	平成 31 年 3 月 31 日現在
期首における退職給付債務	179,141,228,929 円
勤務費用	20,220,378,262 円
利息費用	890,398,295 円
数理計算上の差異の当期発生額	1,328,490,922 円
退職給付の支払額	△ 11,982,573,080 円
過去勤務費用の当期発生額	△ 6,784,314,285 円
期末における退職給付債務	<u>182,813,609,043 円</u>

3. 退職給付債務と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

	平成 31 年 3 月 31 日現在
退職給付債務	182,813,609,043 円
未認識過去勤務費用（注）	12,729,657,187 円
未認識数理計算上の差異	4,294,652,395 円
整理資源負担金	<u>61,990,639,352 円</u>
退職給付引当金	<u>261,828,557,977 円</u>

（注）平成 25 年 1 月 1 日から国家公務員退職手当法等の一部を改正する法律（平成 24 年法律第 96 号）及び平成 27 年 4 月 1 日から独立行政法人国立病院機構職員退職手当規程の適用を受けたため、過去勤務費用が発生しております。また、平成 31 年 1 月 25 日に同退職手当規程の改正がなされたため、過去勤務費用が発生しております。

4. 退職給付に関連する損益

	平成 31 年 3 月 31 日現在
勤務費用	20,220,378,262 円
利息費用	890,398,295 円
過去勤務費用の当期の費用処理額	△ 1,913,725,790 円
数理計算上の差異の当期の費用処理額	△ 326,400,756 円
運営費交付金で財源措置された費用	<u>9,196,466,818 円</u>
退職給付費用	<u>28,067,116,829 円</u>

（注）上記退職給付費用には他法人へ出向している職員に係る分として、23,073,280 円が含まれております。

（注）上記退職給付費用以外に共済組合負担金、長期公経済負担金等の退職給付費用として、48,667,221,259 円を計上しております。

5. 数理計算上の計算の基礎に関する事項

期末における主要な数理計算上の計算基礎（加重平均で表している。）

割引率 0.5%

VI. 資産除去債務関係

1. 資産除去債務の概要

当機構は労働安全衛生法等の規定により生ずる債務として、所有する建物の解体時におけるアスベストの除去費用、医療用器械備品等の廃棄時における放射性同位元素及び放射化物の除去費用及び照明装置の廃棄時におけるポリ塩化ビフェニルの除去費用につき資産除去債務を計上しております。

2. 資産除去債務の金額の算定方法

資産除去債務の見積りにあたり、取得時からの使用見込期間を有形固定資産の耐用年数を参考に2年から41年と見積っております。割引率は当該期間を勘案し、使用見込期間に見合う財政投融资及び国債の利回りを参考に算定しており、0.010%から2.342%となっております。

3. 当事業年度における資産除去債務の総額の増減

期首残高	2,676,622,504 円
有形固定資産の取得等に伴う増加額	8,725,497 円
時の経過による調整額	42,009,065 円
資産の除去等による履行額	△117,153,597 円
見積りの変更による増加額	930,359,613 円
期末残高	3,540,563,082 円

4. 資産除去債務の見積りの変更

建物等に含まれるアスベストの除去費用として計上していた資産除去債務について、新たな情報の入手に伴い、除去費用に関しての見積りの変更を行いました。

VII. 不要財産に係る国庫納付関係

該当事項はありません。

VIII. オペレーティング・リース取引

1. 貸借対照表日後一年以内のリース期間に係る未経過リース料 7,500,978 円
2. 貸借対照表日後一年を超えるリース期間に係る未経過リース料 18,887,256 円

IX. 重要な債務負担行為

該当事項はありません。

X. 重要な後発事象

該当事項はありません。

XI. その他独立行政法人の状況を適切に開示するために必要な会計情報

該当事項はありません。

財 務 諸 表
(附 屬 明 細 書)

1. 固定資産の取得、処分、減価償却費（「第87 特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第91 資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）及び減損損失累計額の明細

（単位：円）

資産の種類	期首 残高	当期 増加額	当期 減少額	期末 残高	減価償却累計額		減損損失累計額		差引当期 末残高	摘要
					当期償却額	当期償却額	当期減損額	当期減損額		
有形固定 資産（償却 費損益内）	建物	796,114,097,611	38,004,359,507	3,103,372,621	831,015,084,497	370,147,998,311	11,672,888,494	2,175,194,132	449,194,197,692	
	構築物	36,327,627,385	1,693,709,502	68,595,864	37,952,741,023	20,181,017,827	665,058,618	147,712,058	17,106,664,578	
	医療用器械備品	258,321,396,602	13,001,679,348	7,228,412,616	264,094,663,334	217,720,905,948	69,263,591	0	46,304,493,795	
	その他器械備品	56,544,623,442	6,228,212,488	2,016,829,534	60,756,006,396	41,932,816,698	18,756,791	18,901	18,804,432,907	
	車両	1,347,549,252	39,820,933	33,663,809	1,353,706,376	1,193,653,751	207,828	0	159,844,797	
非償却資 産	放射性同位元素	52,095,452	0	52,095,452	0	0	0	0	0	
	計	1,148,707,389,744	58,967,781,778	12,502,969,896	1,195,175,201,626	651,176,392,535	12,426,175,322	2,322,925,091	531,569,633,769	
	建物	10,014,088,994	187,888,833	0	10,201,977,827	4,619,312,518	6,451,590	0	5,576,213,719	
	構築物	980,324,917	0	0	980,324,917	750,241,314	1,110,777	0	228,972,826	
	計	10,994,413,911	187,888,833	0	11,182,302,744	5,369,553,832	7,562,367	0	5,805,186,545	
有形固定 資産合計	土地	469,342,975,373	1,185,388,281	374,722,406	470,153,641,248	—	453,537,721	336,045,234	469,700,103,527	
	建設仮勘定	12,564,636,982	61,610,339,081	28,302,786,184	45,872,189,879	—	—	4,816,800	45,872,189,879	
	その他有形固定資産	76,439,400	2,000,000	0	78,439,400	—	0	0	78,439,400	
	計	481,984,051,755	62,797,727,362	28,677,508,590	516,104,270,527	—	453,537,721	340,862,034	515,650,732,806	
	建物	806,128,186,605	38,192,248,340	3,103,372,621	841,217,062,324	374,767,310,829	11,679,340,084	2,175,194,132	454,770,411,411	
有形固定 資産合計	構築物	37,307,952,302	1,693,709,502	68,595,864	38,933,065,940	20,931,259,141	666,169,395	147,712,058	17,335,493,704	
	医療用器械備品	258,321,396,602	13,001,679,348	7,228,412,616	264,094,663,334	217,720,905,948	69,263,591	0	46,304,493,795	
	その他器械備品	56,544,623,442	6,228,212,488	2,016,829,534	60,756,006,396	41,932,816,698	18,756,791	18,901	18,804,432,907	
	車両	1,347,549,252	39,820,933	33,663,809	1,353,706,376	1,193,653,751	207,828	0	159,844,797	
	放射性同位元素	52,095,452	0	52,095,452	0	0	0	0	0	
無形固定 資産	土地	469,342,975,373	1,185,388,281	374,722,406	470,153,641,248	—	453,537,721	336,045,234	469,700,103,527	
	建設仮勘定	12,564,636,982	61,610,339,081	28,302,786,184	45,872,189,879	—	—	4,816,800	45,872,189,879	
	その他有形固定資産	76,439,400	2,000,000	0	78,439,400	—	0	0	78,439,400	
	計	1,641,685,855,410	121,953,397,973	41,180,478,486	1,722,458,774,897	656,545,946,367	12,887,275,410	2,663,787,125	1,053,025,553,120	
	特許権	55	14	0	69	0	0	0	69	
無形固定 資産	ソフトウェア	45,059,575,323	7,862,252,659	2,675,557,140	50,246,270,842	31,104,140,276	6,952,538,172	0	19,142,130,566	
	電話加入権	201,404,120	0	648,000	200,756,120	—	5,399,925	1,079,985	195,356,195	
	その他無形固定資産	26,782,791	61,572,852	0	88,355,643	6,346,303	3,597,872	0	82,009,340	
	計	45,287,762,289	7,923,825,525	2,676,205,140	50,535,382,674	31,110,486,579	5,399,925	1,079,985	19,419,496,170	
	長期貸付金	2,371,388,763	716,181,600	1,043,795,148	2,043,775,215	—	—	—	2,043,775,215	
投資その 他の資産	破産更生債権等	1,833,737,025	430,685,115	449,786,585	1,814,635,555	—	—	—	1,814,635,555	
	貸倒引当金	△ 1,833,737,025	△ 201,472,114	△ 220,573,584	△ 1,814,635,555	—	—	—	△ 1,814,635,555	
	長期前払費用	64,949,768	11,811,100	30,869,020	45,891,848	—	—	—	45,891,848	
	災害備蓄在庫	221,180,951	53,456,282	14,087,212	260,550,021	—	—	—	260,550,021	
	その他投資資産	19,382,500	869,000	482,000	19,769,500	—	—	—	19,769,500	
投資その 他の資産	計	2,676,901,982	1,011,530,983	1,318,446,381	2,369,986,584	—	—	—	2,369,986,584	

2. たな卸資産の明細

たな卸資産の明細							(単位:円)
種 類	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘 要	
		当期購入・ 製造・振替	私出・振替	その他			
医薬品	3,889,949,491	154,435,526,715	154,184,263,271	4,140,691	4,117,072,244	注	
診療材料	1,847,827,422	81,359,707,325	81,373,018,657	8,589,230	1,825,926,860	注	
給食用材料	185,644,367	11,265,887,884	11,254,735,194	0	196,797,057		
貯蔵品	616,067,440	17,209,022,183	17,176,790,786	0	648,298,837		
計	6,519,488,720	264,270,144,107	263,988,807,908	12,729,921	6,788,094,998		

(注) 当期減少額のその他は、低価法による評価損によるものです。

3. 有価証券の明細
流動資産として計上された有価証券

種 類	取得価額	券面総額	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘 要
			返済	償却	売却	評価差額		
合同運用指定金銭信託	36,000,000,000	36,000,000,000				0		
貸借対照表計上額 合計			36,000,000,000					

4. 長期貸付金の明細

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘 要
			回収額	償却額		
奨学金貸与	2,475,836,585	716,181,600	233,445,849	796,961,289	2,161,611,047	注
計	2,475,836,585	716,181,600	233,445,849	796,961,289	2,161,611,047	

(注) 1. 当期減少額のうち「償却額」は独立行政法人国立病院機構奨学金貸与規程第11条による返還免除額及び回収不能による償却額です。
2. 一年以内回収長期貸付金(期末残高117,835,832円)を含めております。

5. 長期借入金の明細

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	平均利率(%)	返済期限	摘 要
財政融資資金	462,182,273,248	86,400,000,000	55,767,675,546	492,814,597,702	0.56%	令和元年5月25日 ～令和25年3月20日	
計	462,182,273,248	86,400,000,000	55,767,675,546	492,814,597,702			

6. 引当金の明細

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘 要
			目的使用	その他		
賞与引当金	29,551,232,698	29,475,588,196	29,551,232,698	0	29,475,588,196	
損害補償損失引当金	1,135,726,363	258,856,896	222,013,133	0	1,172,570,126	
計	30,686,959,061	29,734,445,092	29,773,245,831	0	30,648,158,322	

7. 貸付金等に対する貸倒引当金の明細

区 分	期首残高	当期増加額	貸付金等の残高		貸倒引当金の残高		摘 要
			期末残高	当期増減額	期首残高	期末残高	
医業未収金	159,988,579,401	1,265,602,999	161,254,182,400	1,265,602,999	485,175,223	25,162,422	510,337,645
一般債権	159,988,579,401	1,265,602,999	161,254,182,400	1,265,602,999	485,175,223	25,162,422	510,337,645 注1
未収金	4,934,051,642	495,824,584	5,429,876,226	495,824,584	0	0	0
一般債権	4,934,051,642	495,824,584	5,429,876,226	495,824,584	0	0	0
破産更生債権等	1,833,737,025	△ 19,101,470	1,814,635,555	△ 19,101,470	1,833,737,025	△ 19,101,470	1,814,635,555 注2
破産更生債権等	1,833,737,025	△ 19,101,470	1,814,635,555	△ 19,101,470	1,833,737,025	△ 19,101,470	1,814,635,555 注2
計	166,756,368,068	1,742,326,113	168,498,694,181	1,742,326,113	2,318,912,248	6,060,952	2,324,973,200

(注) 1. 一般債権については、貸倒実績率により、回収不能見込額を計上しております。
2. 破産更生債権等(発生から1年以上経過した医業未収金及び未収金)については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

8. 退職給付引当金の明細

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
退職給付債務合計額	249,871,415,281	15,654,953,194	20,722,120,080	244,804,248,395	
退職一時金に係る債務	179,141,228,929	15,654,953,194	11,982,573,080	182,813,609,043	
整理資産負担金に係る債務	70,730,186,352	0	8,739,547,000	61,990,639,352	
未認識過去勤務費用及び未認識教理計算上の差異	13,808,612,765	5,455,823,363	2,240,126,546	17,024,309,582	
年金資産	—	—	—	—	
退職給付引当金	263,680,028,046	21,110,776,557	22,962,246,626	261,828,557,977	

9. 資産除去債務の明細

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
労働安全衛生法等に基づく債務	2,410,975,430	970,742,445	71,481,836	3,310,236,039	注
特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律等に基づく債務	251,300,189	9,390,530	45,671,761	215,018,958	注
PCB特別措置法等に基づく債務	14,346,885	961,200	0	15,308,085	注
計	2,676,622,504	981,094,175	117,153,597	3,540,563,082	

(注)資産除去債務に対応する除去費用等については、独立行政法人会計基準第91の特定はされておりません。

10. 資本金及び資本剰余金の明細

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
資本金	202,905,911,289	0	0	202,905,911,289	
計	202,905,911,289	0	0	202,905,911,289	
資本剰余金					
施設費	36,196,362,328	187,888,833	0	36,384,251,161	注1
補助金等	13,313,455,914	0	0	13,313,455,914	
目的積立金	84,319,126,612	0	0	84,319,126,612	
減資差益	5,382,262,991	0	0	5,382,262,991	
損益外除売却差額相当額	△ 3,022,540,229	8,785,074	334,080,256	△ 3,347,835,411	注2
その他	94,753,855,882	0	0	94,753,855,882	
計	230,942,523,498	196,673,907	334,080,256	230,805,117,149	
損益外減価償却累計額	4,953,104,653	416,449,179	0	5,369,553,832	
損益外減損損失累計額	7,562,367	0	0	7,562,367	
差引計	225,981,856,478	△ 219,775,272	334,080,256	225,428,000,950	

(注)1. 当期増加額は、心療養失者等医療観察法指定入院医療機関施設整備費負担金を財源とした資産の増加によるものです。

2. 当期増加額及び当期減少額の主なものは、国から承継した資産(土地)の譲渡によるものです。

11. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位:円)				
期首残高	交付金 当期交付額	当期振替額		
		運営費交付金収益	資産見返 運営費交付金	資本剰余金 小計
7,028,596,836	14,828,202,000	20,552,291,399	1,304,507,437	0
				期末残高
				0

(2) 運営費交付金債務の当期振替額及び主な使途の明細

① 運営費交付金収益への振替額及び主な使途の明細

区 分	運営費交付金収益	運営費交付金の主な使途	
		費用	主な使途
業務達成基準による振替額			
教育研修事業	192,769,062	192,769,062	人件費:144,145,758円、消耗品費:11,473,376円、その他:37,149,928円
臨床研究事業	4,303,655,092	4,303,655,092	人件費:839,524,785円、消耗品費:762,647,529円、その他:2,701,482,778円
その他事業	16,055,867,245	15,324,340,174	退職給付費用:9,196,466,818円、その他:6,127,873,356円
期間進行基準による振替額	0	0	(期間進行基準を採用した業務は無い)
費用進行基準による振替額	0	0	(費用進行基準を採用した業務は無い)
会計基準第81第4項による振替額	0	-	
合計	20,552,291,399	19,820,764,328	

② 資産見返運営費交付金及び資本剰余金への振替額並びに主な使途の明細

セグメント	振替額	資産見返運営費交付金への振替	
		主な使途	資本剰余金への振替
教育研修事業	17,038,674	その他器械備品:17,038,674円	振替額 主な使途
臨床研究事業	66,524,908	建物:12,773,926円、その他器械備品:53,750,982円	0
その他事業	1,220,943,855	建物:173,626,496円、構築物:53,259,706円、その他器械備品: 911,966,401円、車両:11,228,169円、ソフトウェア:70,863,083円	0
合計	1,304,507,437		0

12. 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

(1) 施設費の明細

区 分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定 見返施設費	資本剰余金	その他	
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関施設整備費負担金	188,434,080	0	187,888,833	545,247	
計	188,434,080	0	187,888,833	545,247	

(単位:円)

(2) 補助金等の明細

区 分	当期交付額	左の会計処理内訳				摘要
		建設仮勘定 見返補助金等	資産見返 補助金等	資本剰余金	収益計上	
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関運営費負担金	91,108,178	0	0	0	91,108,178	
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関医療評価・向上事業費補助金	1,480,000	0	0	0	1,480,000	
感染症予防事業費等補助金(がん診療連携拠点病院機能強化事業費)	590,795,000	0	0	0	590,795,000	
感染症予防事業費等補助金(難病特に対策推進事業費)	2,809,293	0	0	0	2,809,293	
依存症対策全国拠点機関設置運営事業費補助金	69,222,000	0	0	0	69,222,000	
依存症に関する調査研究事業費補助金	61,878,000	0	0	0	61,878,000	
医療関係者研修費等補助金	20,579,000	0	0	0	20,579,000	
老人保健事業推進費等補助金	14,218,244	0	0	0	14,218,244	
アレルギー疾患対策都道府県拠点モデル事業費補助金	12,328,000	0	0	0	12,328,000	
アレルギー疾患対策都道府県拠点モデル事業費補助金	10,635,000	0	0	0	10,635,000	
耐震対策緊急促進事業補助金	13,247,000	0	11,733,466	0	1,513,534	
二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金	9,450,000	0	9,450,000	0	0	
臨床研究品質確保体制整備事業補助金	8,136,320	0	3,136,320	0	5,000,000	
精神科医療体制確保研修事業費補助金	3,511,000	0	0	0	3,511,000	
自殺未遂者等支援拠点医療機関整備事業費補助金	726,000	0	0	0	726,000	
特定求職者雇用開発助成金	680,000	0	0	0	680,000	
防災・セプトのオンライン化に向けた普及促進事業導入支援金	389,000	0	0	0	389,000	
北海道外42都府県]新人看護職員研修事業補助金	86,628,000	0	0	0	86,628,000	
北海道外35都府県]臨床研修費等補助金	508,697,312	0	0	0	508,697,312	
北海道外29府県]看護師等養成所運営費補助金	565,679,962	0	0	0	565,679,962	
北海道外16府県]防災訓練等参加事業費補助金	5,277,000	0	0	0	5,277,000	
北海道外5都府県]救急勤務医等支援対策事業補助金	17,117,000	0	0	0	17,117,000	
青森県外25府県]産科医療等確保支援事業費補助金	52,419,000	0	0	0	52,419,000	
青森県外14府県]周産期医療施設運営費補助金	319,355,000	0	9,891,000	0	309,464,000	
青森県外11県]右床診療所等スプリングラー等施設整備補助金	540,404,000	0	500,957,872	0	39,446,128	
青森県外7県]認定看護師研修支援事業費補助金	7,302,000	0	0	0	7,302,000	
岩手県外29府県]保育所運営費補助金	263,585,000	0	0	0	263,585,000	
岩手県外13都府県]医療施設等施設・設備整備費補助金	237,669,560	0	204,294,936	0	33,374,624	
岩手県外12府県]地域医療介護総合確保事業補助金	99,348,000	0	52,483,012	0	46,864,988	
岩手県外1県]感染症外来協力医療機関整備補助金	890,000	0	0	0	890,000	
宮城県外8府県]がん診療施設設備整備事業補助金	58,348,500	0	28,824,000	0	29,524,500	
宮城県外7県]勤務環境改善支援事業補助金	17,825,000	0	0	0	17,825,000	
宮城県外5府県]保健衛生施設等施設設備整備費補助金	8,571,000	0	2,214,000	0	6,357,000	
宮城県外2県]原子力災害対策施設整備費補助金	38,323,130	0	19,745,640	0	18,577,490	
宮城県外2県]診療連携コーディネート事業費補助金	17,451,000	0	0	0	17,451,000	
宮城県外2県]受入困難事業患者受入医療機関支援事業補助金	9,778,000	0	0	0	9,778,000	
宮城県外1県]地域医療復興事業補助金	21,504,000	0	0	0	21,504,000	
宮城県外1県]社会福祉施設等施設整備費補助金	1,559,000	0	1,106,000	0	453,000	
宮城県]ドクターヘリ導入促進事業補助金	209,074,000	0	0	0	209,074,000	
山形県]結核予防費補助金	13,413	0	0	0	13,413	
茨城県外2県]ICT活用による医療体制強化支援事業補助金	11,069,454	0	9,117,784	0	1,951,670	
茨城県]病院等放射線防護対策維持管理補助金	899,886	0	0	0	899,886	
栃木県外6県]新型コロナウイルス対策事業費補助金	4,986,319	0	1,526,040	0	3,460,279	
栃木県外5県]感染症指定医療機関運営費等補助金	57,785,000	0	0	0	57,785,000	
栃木県外5県]障害福祉施設等整備費補助金	9,680,000	0	5,670,000	0	4,010,000	
群馬県外9都府県]災害医療対策事業費補助金	47,040,312	0	37,578,240	0	9,462,072	
群馬県]へき地医療拠点病院運営費補助金	4,888,000	0	0	0	4,888,000	

(単位:円)

区 分	当期交付額	左の会計処理内訳				摘要
		建設仮勘定 見返補助金等	資産見返 補助金等	資本剰余金	収益計上	
[埼玉県外6府県]女性医師等就労支援事業補助金	16,712,000	0	0	0	16,712,000	
[埼玉県外4県]小児救急医療支援事業補助金	189,762,000	0	0	0	185,522,000	
[埼玉県外1県]病院群輪番制病院支援事業補助金	21,883,000	0	4,240,000	0	9,323,000	
[埼玉県外1県]感染症指定医療機関施設・設備整備事業補助金	5,712,000	0	12,560,000	0	5,712,000	
[埼玉県]総合医局機構指導医等確保事業補助金	9,204,000	0	0	0	9,204,000	
[千葉県外4府県]救急救命上病院実習受入促進事業補助金	2,680,000	0	0	0	2,680,000	
[千葉県外4県]在宅移行児童一時支援事業補助金	10,036,000	0	0	0	10,036,000	
[新潟県]在宅難病患者看護力強化事業補助金	216,750	0	0	0	216,750	
[富山県外4府県]認知症疾患医療センター運営事業費補助金	22,443,000	0	1,447,984	0	20,995,016	
[石川県外11府県]医療人材養成支援事業費補助金	14,216,991	0	704,214	0	13,512,777	
[福井県]重症心身障害児者と家族のための在宅生活サポート事業補助金	1,099,100	0	0	0	1,099,100	
[福井県]医師派遣支援事業補助金	1,800,000	0	0	0	1,800,000	
[長野県]看護職員確保対策事業等補助金	852,000	0	0	0	852,000	
[長野県]地域自殺対策強化事業補助金	60,000	0	0	0	60,000	
[岐阜県外1県]障害児者施設等入所者支援事業費補助金	2,057,812	0	0	0	2,057,812	
[三重県]地域療育支援施設運営事業	18,593,000	0	0	0	18,593,000	
[三重県]医療施設運営費等補助金	172,000	0	0	0	172,000	
[三重県]結核健康診断補助金	26,491	0	0	0	26,491	
[京都府]中北部医師確保緊急対策事業補助金	2,437,000	0	0	0	2,437,000	
[京都府]在宅療養あんしん病院支援事業補助金	392,000	0	0	0	392,000	
[大阪府外1県]医療型短期入所受入体制整備事業	9,149,600	0	0	0	9,149,600	
[大阪府]救急搬送患者受入促進事業費補助金	4,665,000	0	0	0	4,665,000	
[大阪府]地域連携強化事業補助金	970,000	0	0	0	970,000	
[大阪府]緩和ケア人材養成事業補助金	700,000	0	0	0	700,000	
[大阪府]緩和ケア普及啓発事業補助金	332,000	0	0	0	332,000	
[兵庫県]救護班搬行用医療資器材・医薬品備蓄運営補助金	66,000	0	0	0	66,000	
[和歌山県外2県]救命救急センター運営事業補助金	165,643,000	0	0	0	165,643,000	
[広島県]医師養成支援事業補助金	300,000	0	0	0	300,000	
[山口県]高校生等セミナー開催事業費補助金	184,000	0	0	0	184,000	
[徳島県外2県]救急医療支援事業費補助金	6,067,000	0	0	0	6,067,000	
[香川県]小児慢性特定疾病重症患児等療養生活支援事業	6,806,000	0	0	0	6,806,000	
[佐賀県外1県]災害拠点病院施設整備費補助金	8,554,000	0	0	0	8,554,000	
[長崎県]医療施設耐震化臨時特別基金事業費補助金	14,829,000	0	0	0	14,829,000	
[沖縄県]医師派遣推進事業費補助金	1,726,000	0	0	0	1,726,000	
[旭川市外25市町]保育所運営費補助金	143,066,640	0	20,969,048	0	122,097,592	
[函館市外21市]病院群輪番制病院運営事業補助金	165,046,347	0	615,000	0	164,431,347	
[札幌市外3市]結核健康診断費補助金	168,654	0	0	0	168,654	
[札幌市]がん患者等相談支援体制整備促進事業	1,000,000	0	0	0	1,000,000	
[弘前市]ICT技術活用先端医療体制整備事業費補助金	2,472,000	0	1,803,600	0	668,400	
[仙台市]認知症疾患医療センター運営事業費補助金	6,594,000	0	0	0	6,594,000	
[宇都宮市外14市町]救急医療体制運営費補助金	152,809,577	0	6,642,000	0	146,167,577	
[宇都宮市外8市町]小児救急医療支援事業補助金	70,890,144	0	0	0	70,890,144	
[高崎市]高齢総合医療センター新病棟整備費補助金	200,000,000	0	0	0	200,000,000	
[千葉市外3市]産科医等確保支援事業費補助金	7,432,000	0	0	0	7,432,000	
[横浜市外1市]二次救急拠点病院体制確保に係る補助金	26,111,120	0	0	0	26,111,120	
[横浜市外1市]専門看護師等資格取得助成事業補助金	1,928,000	0	0	0	1,928,000	
[横浜市]周産期救急連携病院補助金	2,000,000	0	0	0	2,000,000	
[横浜市]アピアランス支援事業補助金	20,000	0	0	0	20,000	
[上田市外2市町]医師確保補助金	41,554,000	0	0	0	41,554,000	
[小諸市外1市]松くい虫被害防除特殊伐採補助金	150,000	0	0	0	150,000	
[城陽市外7市町]心身障害者サービス利用支援事業費補助金	9,547,000	0	0	0	9,547,000	
[城陽市]民間施設ブロック視等緊急安全対策事業費補助金	150,000	0	0	0	150,000	
[鳥取市外1市]重度障がい児者支援事業補助金	3,530,500	0	0	0	3,530,500	
[浜田市]医師初期臨床研修費補助金	3,229,000	0	0	0	3,229,000	
[倉敷市外3市町]重症心身障害児者レスパイトサービス拡大促進事業補助金	12,216,000	0	0	0	12,216,000	
[宮崎市]避難場所等環境整備支援事業	600,000	0	0	0	600,000	
計	5,525,221,609	0	946,710,156	0	4,578,511,453	

13. 役員及び職員の給与の明細

(単位:円、人)

区 分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役 員	(4,320,000) 98,768,589	(2) 6	(0) 3,826,764	(0) 1
職 員	(37,108,014,305) 388,430,811,369	(13,983) 60,347	(0) 20,862,851,436	(0) 5,801
合 計	(37,112,334,305) 388,529,579,958	(13,985) 60,353	(0) 20,866,678,200	(0) 5,802

(注) 1. 役員に対する報酬等の支給基準は、独立行政法人国立病院機構役員報酬規程及び独立行政法人国立病院機構役員退職手当規程によっております。
2. 職員に対する給与等の支給基準は、独立行政法人国立病院機構職員給与規程、独立行政法人国立病院機構院長給与規程、独立行政法人国立病院機構非常勤職員給与規程、独立行政法人国立病院機構非常勤医師及び歯科医師給与規程、独立行政法人国立病院機構期間医師の給与等に関する規程、独立行政法人国立病院機構治療コーディネーターの給与等に関する規程、独立行政法人国立病院機構休業等代替職員の給与等に関する規程、独立行政法人国立病院機構本部職員給与規程、独立行政法人国立病院機構本部非常勤特定専門職員給与規程及び独立行政法人国立病院機構職員退職手当規程によっております。

3. 支給人員数は、年間平均支給人員数を記載しております。
4. 非常勤の役員及び職員並びに期間職員は、外数として()で記載しております。
5. 中期計画においては、法定福利費等を含めて予算上の人件費としておりますが、上記明細には法定福利費等は含まれておりません。

14. 科学研究費補助金の明細

(単位:円、件)

種 目	当期受入	件 数	摘 要
文部科学省科学研究費補助金	14,488,979 (48,826,594)	46	
日本学術振興会学術研究助成基金助成金	57,200,881 (194,474,106)	245	
科学技術振興機構科学研究費	9,180,000 (59,980,000)	2	
厚生労働科学研究費補助金	92,169,538 (353,107,462)	133	
合 計	173,039,398 (656,388,162)	426	

(注) 直接経費相当額については、外数として()で記載しております。

15. 開示すべきセグメント情報

(単位:円)

	診療事業	教育研修事業	臨床研究事業	計	法人共通	合計
I 事業収益、事業費用及び事業損益						
事業収益						
医業収益	967,405,498,685	—	—	967,405,498,685	—	967,405,498,685
看護師等養成所収益	—	4,125,046,754	—	4,125,046,754	—	4,125,046,754
研修収益	—	333,241,673	—	333,241,673	—	333,241,673
研究収益	—	—	7,043,104,379	7,043,104,379	—	7,043,104,379
運営費交付金収益	11,531,961	193,316,553	4,402,305,544	4,607,154,058	12,828,048,376	17,435,202,434
補助金等収益	5,429,728,728	610,301,574	191,344,445	6,231,374,747	368,352,932	6,599,727,679
富附金収益	201,964,929	1,091,626	357,773,576	560,830,131	1,037,300	561,867,431
資産見返物品受贈額戻入	806,879	0	0	806,879	0	806,879
施設費収益	545,247	0	0	545,247	0	545,247
財務収益	0	0	0	0	3,849,418	3,849,418
その他	5,654,063,556	42,003,763	40,958,606	5,737,025,925	4,542,025,671	10,279,051,596
事業収益計	978,704,139,985	5,305,001,943	12,035,486,550	996,044,628,478	17,743,313,697	1,013,787,942,175
事業費用						
業務費	960,439,720,431	7,825,366,539	13,215,420,021	981,480,506,991	—	981,480,506,991
一般管理費	—	—	—	—	12,906,626,212	12,906,626,212
財務費用	0	0	0	0	3,447,019,463	3,447,019,463
その他	—	—	—	—	7,590,569,508	7,590,569,508
事業費用計	960,439,720,431	7,825,366,539	13,215,420,021	981,480,506,991	23,944,215,183	1,005,424,722,174
事業損益(△損失)	18,264,419,554	△ 2,520,364,596	△ 1,179,933,471	14,564,121,487	△ 6,200,901,486	8,363,220,001

(単位:円)

	診療事業	教育研修事業	臨床研究事業	計	法人共通	合計
Ⅱ 臨時損益等						
臨時利益	189,283,637	0	1,806,074	191,089,711	3,337,065,429	3,528,155,140
臨時損失	7,362,029,167	202,726,941	27,001,821	7,591,757,929	2,524,703,309	10,116,461,238
臨時損益(△損失)	△ 7,172,745,530	△ 202,726,941	△ 25,195,747	△ 7,400,668,218	812,362,120	△ 6,588,306,098
当期純損益(△損失)	11,091,674,024	△ 2,723,091,537	△ 1,205,129,218	7,163,453,269	△ 5,388,539,366	1,774,913,903
当期総損益(△損失)	11,091,674,024	△ 2,723,091,537	△ 1,205,129,218	7,163,453,269	△ 5,388,539,366	1,774,913,903
Ⅲ 行政サービス実施コスト						
業務費用						
損益計算書上の費用	967,801,749,598	8,028,093,480	13,242,421,842	989,072,264,920	26,468,918,492	1,015,541,183,412
(控除)自己取入	△ 973,450,810,807	△ 4,501,383,816	△ 7,270,603,237	△ 985,222,797,860	△ 4,546,912,389	△ 989,769,710,249
業務費用の合計	△ 5,649,061,209	3,526,709,664	5,971,818,605	3,849,467,060	21,922,006,103	25,771,473,163
損益外減価償却相当額	416,449,179	0	0	416,449,179	0	416,449,179
損益外除売却差額相当額	325,295,182	0	0	325,295,182	0	325,295,182
機会費用						
国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	869,104	0	0	869,104	0	869,104
政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用	0	0	0	0	0	0
行政サービス実施コスト	△ 4,906,447,744	3,526,709,664	5,971,818,605	4,592,080,525	21,922,006,103	26,514,086,628
Ⅳ 総資産						
流動資産						
現金及び預金	0	0	0	0	84,410,658,367	84,410,658,367
現金未収金	160,743,844,755	0	0	160,743,844,755	0	160,743,844,755
その他	9,976,753,348	335,172,643	484,841,636	10,796,767,627	38,515,721,226	49,312,488,853
流動資産計	170,720,598,103	335,172,643	484,841,636	171,540,612,382	122,926,379,593	294,466,991,975
固定資産						
建物	432,412,247,404	18,994,205,377	2,247,730,081	453,654,182,862	1,116,228,549	454,770,411,411
構築物	17,006,617,038	253,237,740	14,806,762	17,274,661,540	60,975,864	17,335,637,404
医療器械備品	46,302,822,463	0	0	46,302,822,463	1,671,332	46,304,493,795
その他器械備品	15,872,737,496	143,134,549	1,251,163,214	17,267,035,259	1,537,397,648	18,804,432,907
土地	458,652,149,306	5,516,121,642	55,870,933	464,224,141,881	5,475,961,646	469,700,103,527
建設仮勘定	45,872,189,879	0	0	45,872,189,879	0	45,872,189,879
ソフトウェア	17,975,384,012	8,140,024	402,150,002	18,385,674,038	756,456,528	19,142,130,566
その他	2,745,363,515	18,750,627	2,263,269	2,766,377,411	119,258,974	2,885,636,385
固定資産計	1,036,839,511,113	24,933,589,959	3,973,984,261	1,065,747,085,333	9,067,950,541	1,074,815,035,874
総資産	1,207,560,109,216	25,268,762,602	4,458,825,897	1,237,287,697,715	131,994,330,134	1,369,282,027,849

(注)1. セグメントの区分については、中長期目標等における一定の事業等のまとまりごとの区分に基づくセグメント情報を開示しております。

2. 事業の内容

- 「診療事業」 :安心で安全な質の高い医療や政策医療を提供するための事業
- 「教育研修事業」:質の高い医療従事者(医師、看護師等)を養成・育成するための事業
- 「臨床研究事業」:医療の質の向上に貢献するための研究、治験等の事業

3. 事業収益のうち法人共通は、各セグメントに配賦不能な収益であり、その主なものは、国勤務期間分の退職給付債務等に係る運営費交付金収益(12,828,048,376円)です。

4. 事業費用のうち法人共通は、各セグメントに配賦不能な費用であり、その主なものは、管理部門に係る費用(19,906,626,212円)です。

5. 総資産のうち法人共通は、各セグメントに配賦しなかった資産であり、その主なものは、現金及び預金(84,410,658,367円)、管理部門が管理する土地(5,475,961,646円)、管理部門に係る建物(1,116,228,549円)です。

16. 関連公益法人の状況
関連公益法人の概要

名称	業務の概要	役員の氏名(平成31年3月31日現在)
一般社団法人 国立医療学会	・学会、研究会、講習会等の開催 ・機関誌等の発行 ・国民医療の発展向上に関する調査、研究及びその褒賞 ・関係諸団体との連携及び交流事業 ・その他当法人の目的を達成するために必要な事業	理事長 楠岡 英雄 理事 桑島 昭文 理事 長田 恵子 理事 橋本 省 理事 大島 久二 理事 直江 知樹 理事 中井 國雄 理事 中川 義信 理事 森田 茂樹 理事 小森 哲夫 理事 上之原 広司 理事 中釜 斉 理事 國土 典宏 監事 常間 重人 監事 古川 康之

関連公益法人との取引の関連図



関連公益法人の財務状況

法人名	資産	負債	正味財産	当期収入合計額	当期収支差額	摘 要
一般社団法人 国立医療学会	4,511,906	926,602	3,585,304	—	—	注

(注) 関連公益法人において収支計算書を作成していないため、当期収入合計額及び当期収支差額は記載しておりません。

関連公益法人の正味財産について

関連公益法人の正味財産について																	一般正味財産増減の部										指定正味財産増減の部							（単位：円）
収益			収益の内訳			費用			当期増減額			一般正味財産 前期首残高 D △ 1,918,204			一般正味財産 期末未残高 E=C+D △ 1,955,599			収益		収益の内訳			費用等		当期増減額		指定正味財産 前期首残高 I 0		指定正味財産 期末未残高 J=H+I 0		正味財産期 末残高 K=E+J △ 1,955,599			
			受取補助金 等	その他の収益	事業費				管理費	その他の費用	受取補助金 等									その他の収益	受取補助金 等	その他の収益												
11,526,056	A	0	11,526,056	B	11,563,451	11,346,907	49,128	167,416	C=A-B △ 37,395	D	E=C+D △ 1,955,599	F	0	0	G	0	H=F-G 0	I	0	J=H+I 0	K=E+J △ 1,955,599													

関連公益法人との取引の状況

法人名	基本財産に対する出えん	拠出、寄附金	当事業年度において 当法人が負担した 会費、負担金等	関連公益法人に対する 債権債務の明細		関連公益法人の 事業収入	うち当法人からの収入 (うち、上段：競争契約等 下段：随意契約)	割合
				科目	金額			
一般社団法人 国立医療学会	0	0	1,486,800	未払金	1,378,160	11,526,055	5,802,764 (0) (5,802,764)	50.3% (0.0%) (50.3%)

(注) 1. 上記法人に対する債務保証はありません。

2. 上記「競争契約等」とは、競争契約及び企画競争・公募のことであり、「随意契約」とは競争性のない随意契約のことを示しています。

17. 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

該当事項はありません。

決算報告書

決 算 報 告 書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

区 分	診療事業			
	予 算 額	決 算 額	差 額	備 考
収入				
運営費交付金	0	0	0	
長期借入金等	-	-	-	
業務収入	970,088,247,000	976,990,637,848	6,902,390,848	
その他収入	0	288,384,686	288,384,686	計画時では法人共通に計上していたことによる
計	970,088,247,000	977,279,022,534	7,190,775,534	
支出				
業務経費				
診療業務経費	854,338,883,000	879,676,187,640	25,337,304,640	
教育研修業務経費	-	-	-	
臨床研究業務経費	-	-	-	
その他の経費	0	0	0	
施設整備費	107,927,733,000	78,012,129,619	△ 29,915,603,381	整備費の年度内の支払額が計画より減少したこと等による
借入金償還	-	-	-	
支払利息	-	-	-	
その他支出	0	1,149,313,973	1,149,313,973	計画時では法人共通に計上していたことによる
計	962,266,616,000	958,837,631,232	△ 3,428,984,768	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分の相違の概要は、以下のとおりであります。

(1) 損益計算書の以下の科目は、決算報告書上は「業務収入」に含まれております。

- ① 診療業務収益のうち「医業収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他診療業務収益」
- ② 教育研修業務収益のうち「看護師等養成所収益」、「研修収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他教育研修業務収益」
- ③ 臨床研究業務収益のうち「研究収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他臨床研究業務収益」
- ④ その他経常収益のうち「財務収益」、「土地建物等貸付料収入」、「宿舍貸付料収入」、「寄附金収益」、「その他経常収益」

(2) 損益計算書の臨時利益は、決算報告書上は「その他収入」に含まれております。

(3) 損益計算書の「一般管理費」、その他経常費用のうち財務費用の「支払手数料」及び「その他経常費用」は、決算報告書上は業務経費の「その他の経費」に含まれております。

決 算 報 告 書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

区 分	教育研修事業			
	予 算 額	決 算 額	差 額	備 考
収入				
運営費交付金	182,270,000	209,807,736	27,537,736	運営費交付金の配分額を見直したこと等による
長期借入金等	-	-	-	
業務収入	4,747,504,000	5,176,026,214	428,522,214	
その他収入	0	0	0	
計	4,929,774,000	5,385,833,950	456,059,950	
支出				
業務経費				
診療業務経費	-	-	-	
教育研修業務経費	6,652,482,000	6,631,928,576	△ 20,553,424	
臨床研究業務経費	-	-	-	
その他の経費	0	0	0	
施設整備費	696,503,000	109,935,975	△ 586,567,025	整備費の年度内の支払額が計画より減少したこと等による
借入金償還	-	-	-	
支払利息	-	-	-	
その他支出	0	1,537,960	1,537,960	計画時では法人共通に計上していたことによる
計	7,348,985,000	6,743,402,511	△ 605,582,489	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分の相違の概要は、以下のとおりであります。

(1) 損益計算書の以下の科目は、決算報告書上は「業務収入」に含まれております。

- ① 診療業務収益のうち「医業収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他診療業務収益」
- ② 教育研修業務収益のうち「看護師等養成所収益」、「研修収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他教育研修業務収益」
- ③ 臨床研究業務収益のうち「研究収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他臨床研究業務収益」
- ④ その他経常収益のうち「財務収益」、「土地建物等貸付料収入」、「宿舍貸付料収入」、「寄附金収益」、「その他経常収益」

(2) 損益計算書の臨時利益は、決算報告書上は「その他収入」に含まれております。

(3) 損益計算書の「一般管理費」、その他経常費用のうち財務費用の「支払手数料」及び「その他経常費用」は、決算報告書上は業務経費の「その他の経費」に含まれております。

決 算 報 告 書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

区 分	臨床研究事業			
	予 算 額	決 算 額	差 額	備 考
収入				
運営費交付金	2,966,437,000	4,360,595,862	1,394,158,862	運営費交付金の配分額を見直したこと等による
長期借入金等	-	-	-	
業務収入	6,737,606,000	7,545,489,845	807,883,845	研究収益が計画より増加したこと等による
その他収入	0	0	0	
計	9,704,043,000	11,906,085,707	2,202,042,707	
支出				
業務経費				
診療業務経費	-	-	-	
教育研修業務経費	-	-	-	
臨床研究業務経費	12,984,627,000	12,584,365,525	△ 400,261,475	
その他の経費	0	0	0	
施設整備費	888,790,000	386,539,756	△ 502,250,244	整備費の年度内の支払額が計画より減少したこと等による
借入金償還	-	-	-	
支払利息	-	-	-	
その他支出	0	4,678,945	4,678,945	計画時では法人共通に計上していたことによる
計	13,873,417,000	12,975,584,226	△ 897,832,774	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分の相違の概要は、以下のとおりであります。

(1) 損益計算書の以下の科目は、決算報告書上は「業務収入」に含まれております。

- ① 診療業務収益のうち「医業収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他診療業務収益」
- ② 教育研修業務収益のうち「看護師等養成所収益」、「研修収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他教育研修業務収益」
- ③ 臨床研究業務収益のうち「研究収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他臨床研究業務収益」
- ④ その他経常収益のうち「財務収益」、「土地建物等貸付料収入」、「宿舍貸付料収入」、「寄附金収益」、「その他経常収益」

(2) 損益計算書の臨時利益は、決算報告書上は「その他収入」に含まれております。

(3) 損益計算書の「一般管理費」、その他経常費用のうち財務費用の「支払手数料」及び「その他経常費用」は、決算報告書上は業務経費の「その他の経費」に含まれております。

決 算 報 告 書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

区 分	共通			
	予 算 額	決 算 額	差 額	備 考
収入				
運営費交付金	11,679,495,000	10,257,798,402	△ 1,421,696,598	運営費交付金の配分額を見直したこと等による
長期借入金等	105,383,225,000	86,400,000,000	△ 18,983,225,000	債券の発行を行わなかったことによる
業務収入	2,032,254,000	3,654,308,730	1,622,054,730	その他経常収益が計画より増加したこと等による
その他収入	15,390,973,000	7,233,445,849	△ 8,157,527,151	資産運用の戻入額が計画より減少したこと等による
計	134,485,947,000	107,545,552,981	△ 26,940,394,019	
支出				
業務経費				
診療業務経費	-	-	-	
教育研修業務経費	-	-	-	
臨床研究業務経費	-	-	-	
その他の経費	44,276,836,000	43,905,749,399	△ 371,086,601	
施設整備費	246,939,000	2,684,705,609	2,437,766,609	整備費の年度内の支払額が計画より増加したこと等による
借入金償還	53,968,125,000	55,767,675,546	1,799,550,546	
支払利息	3,288,461,000	3,201,098,376	△ 87,362,624	
その他支出	16,991,636,000	36,766,210,874	19,774,574,874	資産運用の預入を行ったこと等による
計	118,771,997,000	142,325,439,804	23,553,442,804	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分の相違の概要は、以下のとおりであります。

(1) 損益計算書の以下の科目は、決算報告書上は「業務収入」に含まれております。

- ① 診療業務収益のうち「医業収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他診療業務収益」
- ② 教育研修業務収益のうち「看護師等養成所収益」、「研修収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他教育研修業務収益」
- ③ 臨床研究業務収益のうち「研究収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他臨床研究業務収益」
- ④ その他経常収益のうち「財務収益」、「土地建物等貸付料収入」、「宿舍貸付料収入」、「寄附金収益」、「その他経常収益」

(2) 損益計算書の臨時利益は、決算報告書上は「その他収入」に含まれております。

(3) 損益計算書の「一般管理費」、その他経常費用のうち財務費用の「支払手数料」及び「その他経常費用」は、決算報告書上は業務経費の「その他の経費」に含まれております。

決 算 報 告 書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

区 分	合 計			
	予 算 額	決 算 額	差 額	備 考
収入				
運営費交付金	14,828,202,000	14,828,202,000	0	
長期借入金等	105,383,225,000	86,400,000,000	△ 18,983,225,000	債券の発行を行わなかったことによる
業務収入	983,605,611,000	993,366,462,637	9,760,851,637	
その他収入	15,390,973,000	7,521,830,535	△ 7,869,142,465	資産運用の戻入額が計画より減少したこと等による
計	1,119,208,011,000	1,102,116,495,172	△ 17,091,515,828	
支出				
業務経費				
診療業務経費	854,338,883,000	879,676,187,640	25,337,304,640	
教育研修業務経費	6,652,482,000	6,631,928,576	△ 20,553,424	
臨床研究業務経費	12,984,627,000	12,584,365,525	△ 400,261,475	
その他の経費	44,276,836,000	43,905,749,399	△ 371,086,601	
施設整備費	109,759,965,000	81,193,310,959	△ 28,566,654,041	整備費の年度内の支払額が計画より減少したことによる
借入金償還	53,968,125,000	55,767,675,546	1,799,550,546	
支払利息	3,288,461,000	3,201,098,376	△ 87,362,624	
その他支出	16,991,636,000	37,921,741,752	20,930,105,752	資産運用の預入を行ったこと等による
計	1,102,261,015,000	1,120,882,057,773	18,621,042,773	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分の相違の概要は、以下のとおりであります。

(1) 損益計算書の以下の科目は、決算報告書上は「業務収入」に含まれております。

- ① 診療業務収益のうち「医業収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他診療業務収益」
- ② 教育研修業務収益のうち「看護師等養成所収益」、「研修収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他教育研修業務収益」
- ③ 臨床研究業務収益のうち「研究収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他臨床研究業務収益」
- ④ その他経常収益のうち「財務収益」、「土地建物等貸付料収入」、「宿舍貸付料収入」、「寄附金収益」、「その他経常収益」

(2) 損益計算書の臨時利益は、決算報告書上は「その他収入」に含まれております。

(3) 損益計算書の「一般管理費」、その他経常費用のうち財務費用の「支払手数料」及び「その他経常費用」は、決算報告書上は業務経費の「その他の経費」に含まれております。

監 事 の 意 見

監 査 報 告

独立行政法人国立病院機構
理事長 楠 岡 英 雄 殿

独立行政法人通則法（以下「通則法」という。）第 19 条第 4 項及び同法第 38 条第 2 項の規定に基づき、独立行政法人国立病院機構（以下「法人」という。）の第 15 期事業年度（平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日）の業務、事業報告書、財務諸表（貸借対照表、損益計算書、損失の処理に関する書類（案）、キャッシュ・フロー計算書、行政サービス実施コスト計算書及びこれらの附属明細書）及び決算報告書について監査を実施し、その方法及び結果を取りまとめたので、以下のとおり報告する。

I 監査の方法及びその内容

各監事は、監査計画に基づき、理事長、理事、内部監査部門、業績評価部門その他職員（以下「役員等」という。）と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、役員会その他重要な会議に出席し、役職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、本部及び施設において業務、財産の状況及び主務大臣に提出する書類を調査した。また、役員（監事を除く。以下「役員」という。）の職務の執行が通則法、個別法又は他の法令に適合することを確保するための体制その他法人の業務の適正を確保するための体制（以下「内部統制システム」という。）について、役職員等からその整備及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求めた。

さらに、当該事業年度に係る財務諸表及び決算報告書（以下「財務諸表等」という。）について検証するに当たっては、会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適切な監査を実施しているかを監視及び検討するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めた。また、会計監査人から会社計算規則第 131 条で定める「会計監査人の職務の遂行に関する事項」と同様の事項の通知を受け、必要に応じて説明を求めた。

以上の方法に基づき、法人の当該事業年度に係る業務、事業報告書及び財務諸表等の監査を行った。

II 監査の結果

- 1 法人の業務は、法令等に従い適正に実施され、また、中期目標の着実な達成に向け効果的かつ効率的に実施されているものと認める。
- 2 内部統制システムに関する業務方法書の記載内容は相当であると認める。また、内部統制システムに関する法人の長の職務の執行について、指摘すべき重大な事項は認められない。
- 3 役員の職務の執行に関する不正の行為又は法令等に違反する重大な事実とは認められない。
- 4 財務諸表及び決算報告書に関する会計監査人新日本有限責任監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認める。
- 5 事業報告書は、法令に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。

III 独立行政法人改革等に関する基本的な方針等過去の閣議決定において定められた監査事項について違反する重大な事実等は認められない。

令和元年 6 月 1 9 日

独立行政法人国立病院機構

監 事

伊勢 浩祐 

監 事

石尾 端 

会計監査人の意見

独立監査人の監査報告書

令和元年6月18日

独立行政法人国立病院機構

理事長 楠岡英雄 殿

EY新日本 有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士

関口 茂 

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士

菅田 裕之 

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士

伊澤 賢司 

<財務諸表監査>

当監査法人は、独立行政法人通則法（以下「通則法」という。）第39条の規定に基づき、独立行政法人国立病院機構の平成30年4月1日から平成31年3月31日までの第15期事業年度の損失の処理に関する書類（案）を除く財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、行政サービス実施コスト計算書、重要な会計方針、その他の注記及び附属明細書（関連公益法人等の計算書類及び事業報告書等に基づき記載している部分を除く。以下同じ。）について監査を行った。

財務諸表に対する独立行政法人の長の責任

独立行政法人の長の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる独立行政法人の会計の基準に準拠して財務諸表（損失の処理に関する書類（案）を除く。以下同じ。）を作成し適正に表示することにある。これには、不正及び誤謬並びに違法行為による重要な虚偽の表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために独立行政法人の長が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

会計監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる独立行政法人の監査の基準に準拠して監査を行った。この監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。監査は、独立行政法人の長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為が財務諸表に重要な虚偽の表示をもたらす要因となる場合があることに十分留意して計画される。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正及び誤謬並びに違法行為による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、独立行政法人の長が採用した会計方針及びその適用方法並びに独立行政法人の長によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。この基礎には、当監査法人が監査を実施した範囲においては、財務諸表に重要な虚偽の表示をもたらす独立行政法人の長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為の存在は認められなかったとの事実を含んでいる。なお、当監査法人が実施した監査は、財務諸表の重要な虚偽の表示の要因とならない独立行政法人の長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為の有無について意見を述べるものではない。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる独立行政法人の会計の基準に準拠して、独立行政法人国立病院機構の財政状態、運営状況、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

＜損失の処理に関する書類（案）、事業報告書（会計に関する部分に限る。）及び決算報告書に対する報告＞

当監査法人は、通則法第39条の規定に基づき、独立行政法人国立病院機構の平成30年4月1日から平成31年3月31日までの第15期事業年度の損失の処理に関する書類（案）、事業報告書（会計に関する部分に限る。）及び決算報告書について監査を行った。なお、事業報告書について監査の対象とした会計に関する部分は、事業報告書に記載されている事項のうち会計帳簿の記録に基づく記載部分である。

損失の処理に関する書類（案）、事業報告書及び決算報告書に対する独立行政法人の長の責任

独立行政法人の長の責任は、法令に適合した損失の処理に関する書類（案）を作成すること、財政状態及び運営状況を正しく示す事業報告書を作成すること並びに予算の区分に従って、一定の事業等のまとまりごとに決算の状況を正しく示す決算報告書を作成することにある。

会計監査人の責任

当監査法人の責任は、損失の処理に関する書類（案）が法令に適合して作成されているか、事業報告書（会計に関する部分に限る。）が財政状態及び運営状況を正しく示しているか並びに決算報告書が予算の区分に従って、一定の事業等のまとまりごとに決算の状況を正しく示しているかについて、独立の立場から報告することにある。

損失の処理に関する書類（案）、事業報告書（会計に関する部分に限る。）及び決算報告書に対する報告

当監査法人の報告は次のとおりである。

- (1) 損失の処理に関する書類（案）は、法令に適合しているものと認める。
- (2) 事業報告書（会計に関する部分に限る。）は、独立行政法人国立病院機構の財政状態及び運営状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 決算報告書は、独立行政法人の長による予算の区分に従って、一定の事業等のまとまりごとに決算の状況を正しく示しているものと認める。

利害関係

独立行政法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以　上

